



フォーサイド グループ 2022年12月期第2四半期 決算説明資料

補足説明資料

2022年12月期第2四半期 連結業績ハイライト

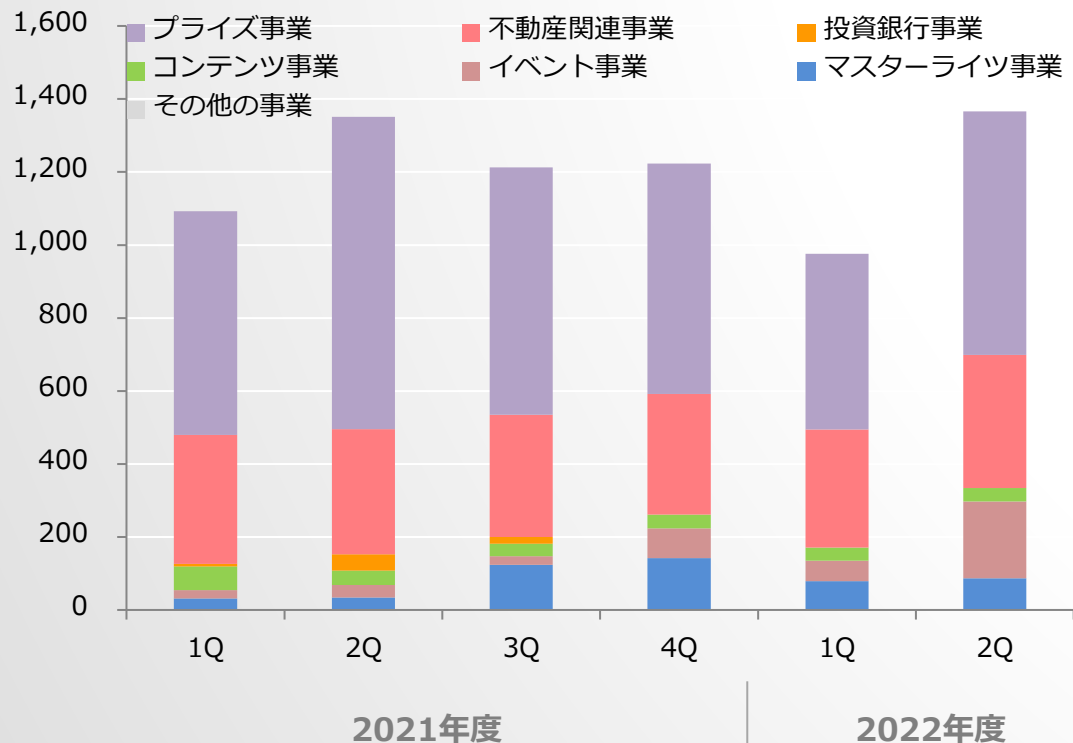
(単位：百万円)

	2021年度 第2四半期	2022年度 第2四半期	前年比	主な増減要因・傾向
営業収益	2,452	2,349	95.8%	2022年12月期第2四半期の営業収益は、「イベント事業」が好調に推移するも、「プライズ事業」の減収を補うには至らず、グループ全体の営業収益は前年比95.8%の2,349百万円となった。 利益においては、出版事業において、期初想定した営業収益を確保できず赤字となったほか、プライズ事業での景品調達（製作）コストが大幅に上昇したことにより利益率が悪化したこと等から、グループ全体の営業利益は△59百万円、経常利益は△54百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は△68百万円となった。
売上総利益	967	869	89.9%	
販売管理費	826	929	112.5%	
営業利益	141	△59	—	
経常利益	142	△54	—	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	164	△68	—	

プライズ事業が円安や資源高の影響を受け減益
グループ全体でも営業利益、四半期純利益の確保にはいたらず

営業収益の推移

(単位：百万円)



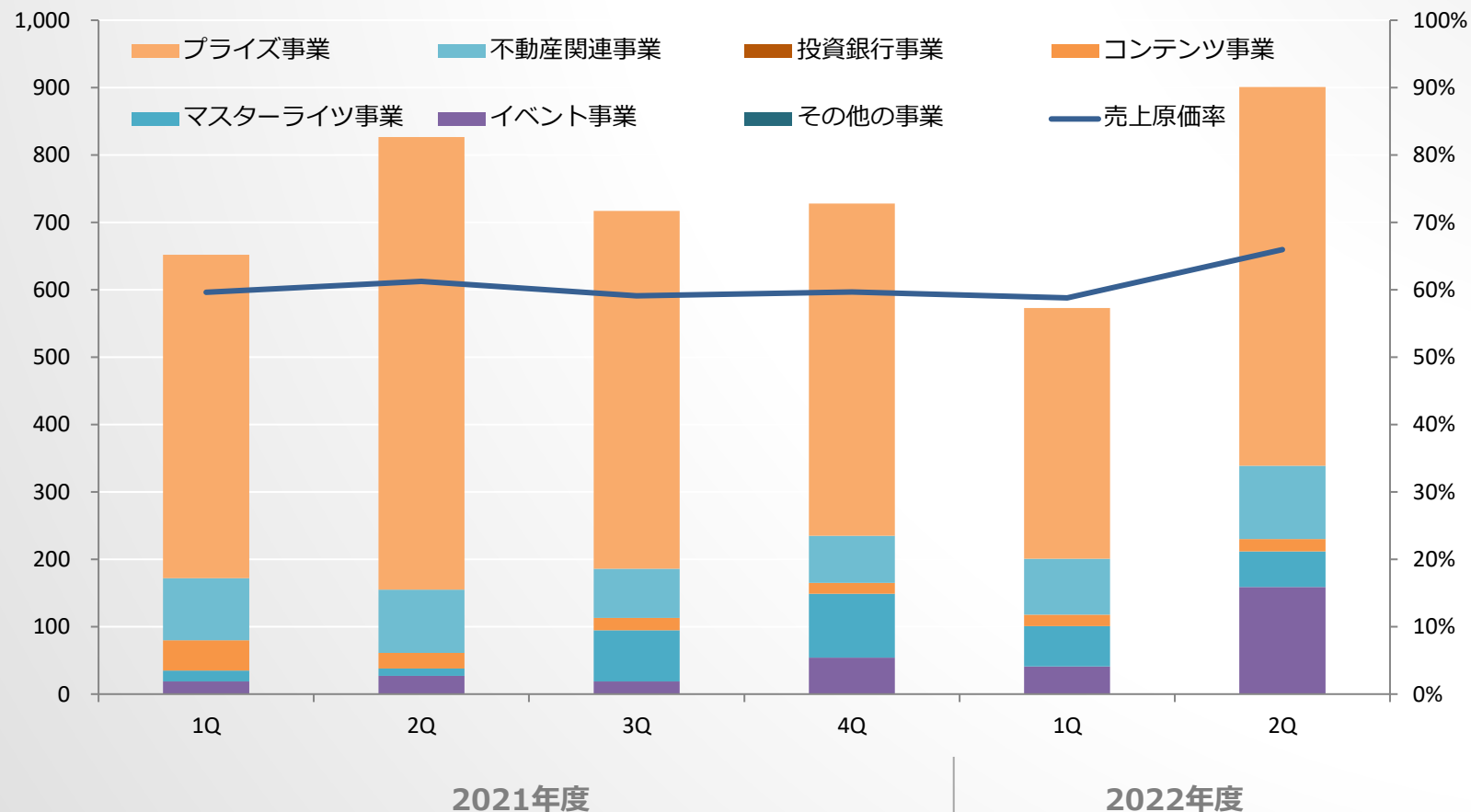
イベント事業が大躍進するも
グループ全体では前年比4.2%の減収

セグメント別の主な増減要因

プライズ事業	プライズ事業では、前年に人気のあったキャラクターグッズの需要が減少したことにくわえ、景品の製作や仕入れにおいて、為替の円安や資源価格の高騰が影響し、売上高・セグメント利益ともに減少。
不動産関連事業	不動産関連事業では、与信審査及び債権管理業務の効率化にも取り組み、状況に応じた顧客管理に努めるも、滞納者が増加したことに伴い、貸倒引当金繰入額が増加したことで、セグメント利益は減少。
投資銀行事業	投資銀行事業では、期初よりの遅れを挽回するにはいたらず、引き続き案件の成約に至らなかったことから、セグメント損失が拡大。
コンテンツ事業	コンテンツ事業では、電子書籍配信サイト「モビぶっく」において、プロモーション費用を抑制する中で、広告効果の最大化に努め、新規顧客を獲得。また、既存ユーザーに対して、魅力あるコンテンツの拡充を図り、アクティブユーザー数の増加がしたことで、セグメント利益を確保。
マスターライセンス事業	マスターライセンス事業では、3月に開催したワンマンライブを皮切りに、大阪や名古屋でもライブを積極的に行い、音楽活動を展開。出版事業においては、製作費用を大幅に見直し、原価コントロールを徹底するも、セグメント利益の確保には至らず。
イベント事業	イベント事業では、4月より「PSYCHOVISION hide MUSEUM Since 2000」を名古屋で開催。その他のイベントも、人数制限の緩和等により、来場者数は堅調に推移。また、その他OEM物販が好調に推移したことにより、売上高、セグメント利益ともに、前年の実績を大幅に上回る。
その他の事業	金融事業では、貸付金の回収に努めたほか、株式会社フォーサイドでコンサルティング業務を受託したことで、セグメント利益を確保。

原価の推移

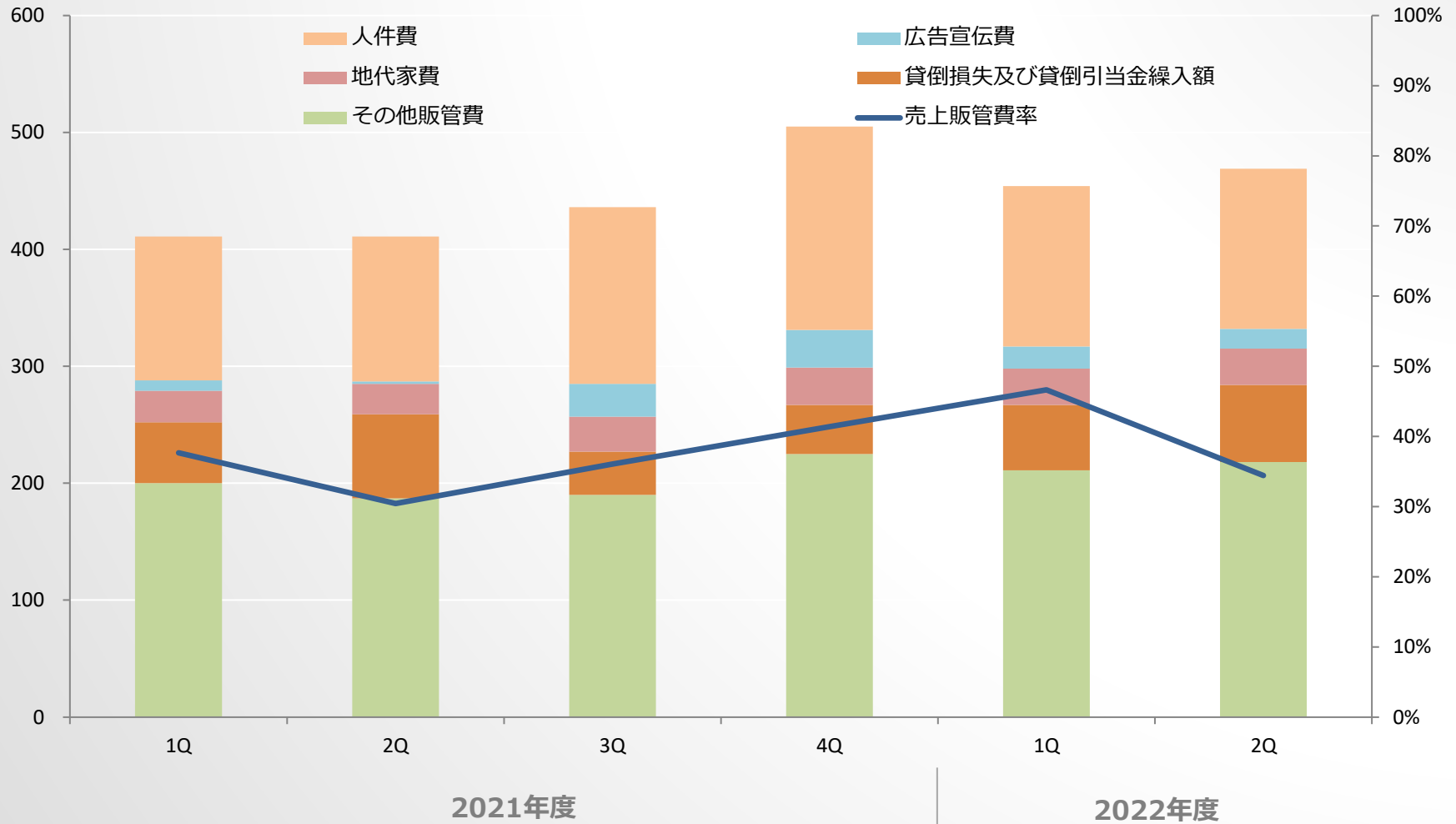
(単位：百万円)



イベント事業の売上連動原価が増加
 プライズ景品の仕入（製作）価格が円安により高騰し、売上原価率が上昇

販売管理費の推移

(単位：百万円)



事業領域の拡大により、人件費等の各種コストが増加

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2021年度 12月期	2022年度 第2四半期	増減金額	主な増減要因・傾向
資 産	4,426	4,243	△182	資産については、売上債権の減少95百万円、建物の減少28百万円、土地の減少62百万円等により、前連結会計年度末に比べ182百万円の減少となった。
負 債	3,259	3,145	△114	負債については、未払法人税等の減少108百万円、長期借入金の減少73百万円等により、前連結会計年度末に比べ114百万円の減少となった。
純資産	1,166	1,098	△68	純資産については、親会社株主に帰属する四半期純損失68百万円を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べ68百万円の減少となった。

(注) 2022年8月12日現在、発行済株式総数は32,557,704株、資本金は100百万円です。

四半期純損失の計上により、純資産が減少

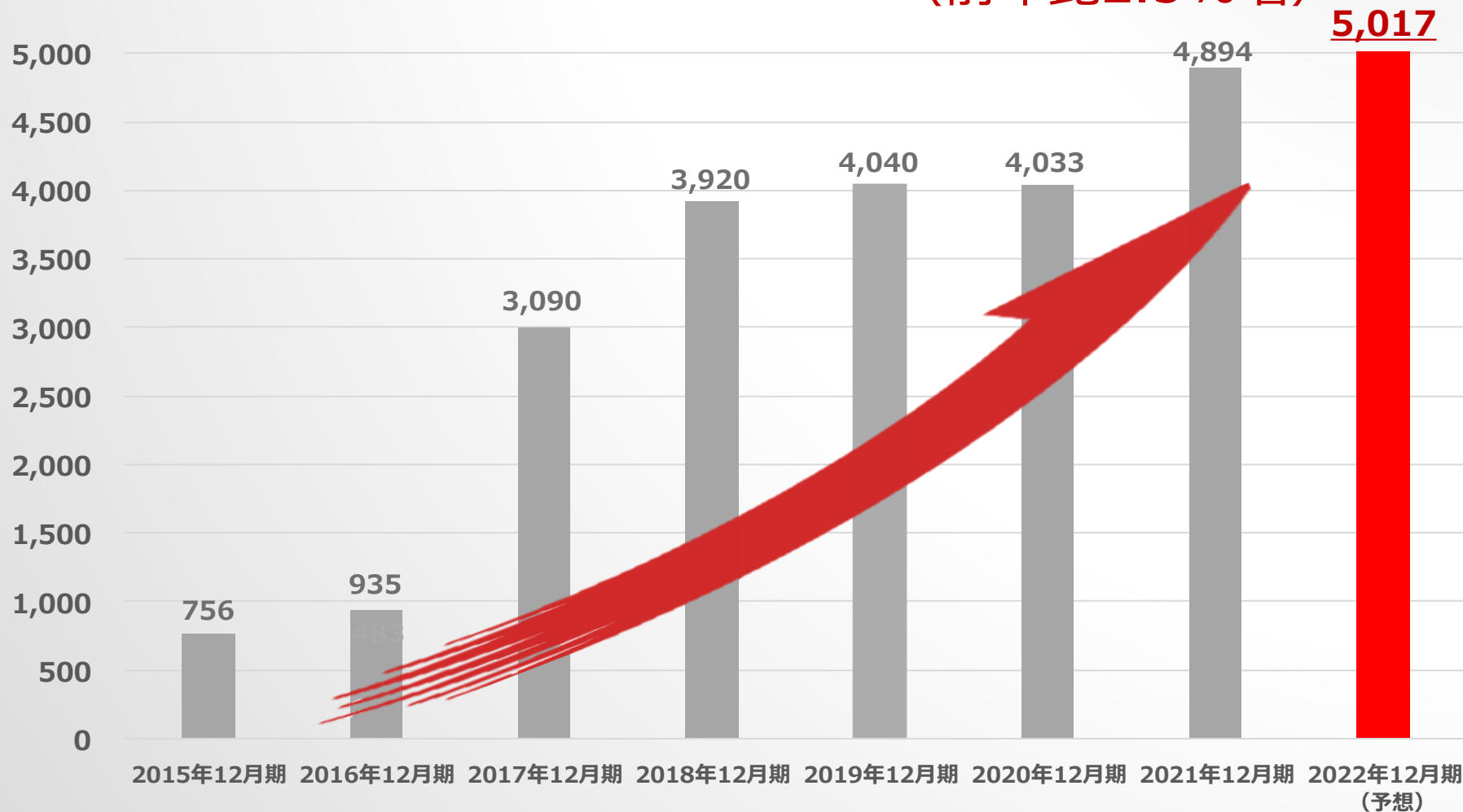


2022年12月期の業績見通し

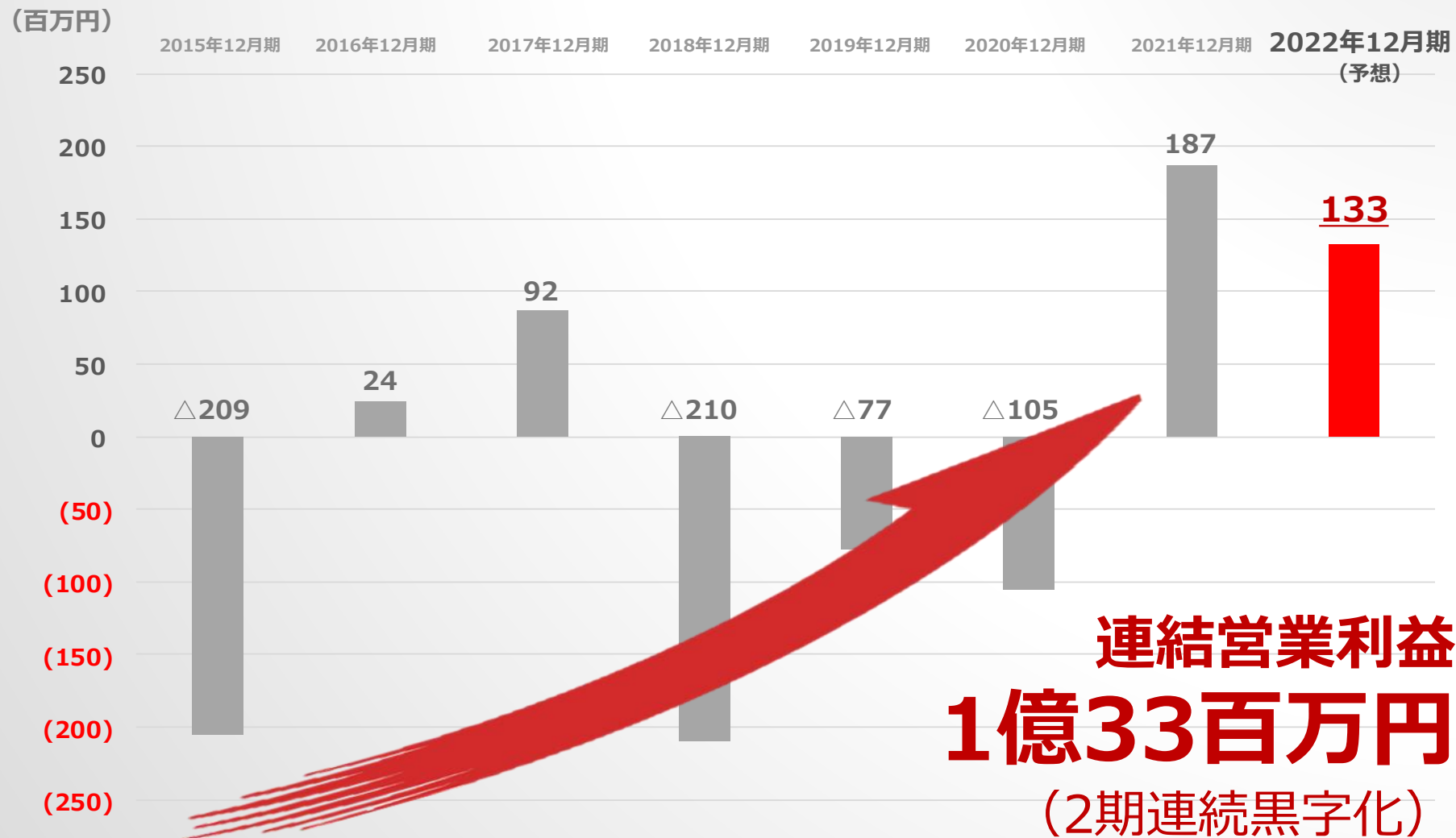
連結営業収益（通期予想）

連結営業収益50億17百万円
(前年比2.5%増)

(単位：百万円)



連結営業利益（通期予想）





参考資料（グループ概要）

フォーサイドグループ概要

会 社 名

株式会社フォーサイド (持株会社)



所 在 地

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目3番1号 E.T.S.室町ビル8階

設 立 日

2000年3月31日 (2002年10月10日 JASDAQ上場 証券コード2330)

資 本 金

100,000,000円 (2022年8月12日現在)

経 営 陣

代表取締役 根津 孝規 取締役会長 泉 信彦
常務取締役 飯田 潔 常務取締役 吉田 生喜
監査等委員 法木 右近 監査等委員 田辺 一男 監査等委員 瀬山 剛

顧 問

法律顧問 TMI総合法律事務所

事 業

- ・株式等の保有を通じたグループ企業の統括及び管理等
- ・投資銀行業務

主な子会社

- ・(株)ブレイク：プライズゲーム用景品の企画・製作・販売/イベント企画・運営
- ・日本賃貸住宅保証機構(株)：賃貸家賃保証/不動産仲介売買/賃貸管理事業
- ・(株)ポップティーン：電子書籍配信事業/スマートフォンアプリ配信事業/出版事業
- ・フォーサイドフィナンシャルサービス(株)：M&Aのアドバイザー業務
- ・(株)マーベラスアーク：音楽関連事業
- ・フォーサイドメディア(株)：出版事業



—免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社フォーサイドに属します。